

市議会だより

37号
平成27年
11月16日

9月定例会

定例会の概要と主な議案の内容 · · · 2ページ
一般会計歳入歳出決算 · · · · · 6ページ
審議結果と賛否の公表 · · · · 15ページ
一般質問 · · · · · · · · · · 16ページ
臨時会の概要 · · · · · · · · 24ページ
議会報告会開催のお知らせ · · 25ページ





平成26年度決算は全て認定!

子育て支援、人材確保に課題

9月定例会は、9月1日から25日までの25日間にわたり開催されました。

今議会では、決算9件、補正予算案2件、条例案6件、一般議案3件、報告2件、議員提出議案3件が提出されました。

条例案や補正予算案については、本会議において質疑のうえ所管の常任委員会へ審査を付託し、各会計の平成26年度歳入歳出決算の審査については、決算特別委員会を設置し、それぞれ詳細にわたり審査した結果、全ての議案を認定、可決しました。

また、一般質問では2日間で7名が登壇し、市政全般にわたり活発な議論が交わされました。

決算の総括

平成26年度の一般会計と各特別会計の歳入歳出決算を総括する
と、歳入決算総額は対
前年度比8.30%減の
240億170万8千円、
歳出決算総額は同8.51%
減の231億918万3千
円となっています。

単純に歳入総額から歳出

総額を差し引いた形式収支は8億9252万5千円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源（翌年度に使われる財源）

1億8139万5千円を差し引いた実質収支は、7億1113万円の墨字となっています。

なお、各会計決算は全て認定しました。

子育て支援と人材確保対策

児童福祉活動の拠点施設として、子育て支援センターを設置するための条例案が提出されました。

これは、石切所に本館、浄法寺に分館を設置するもので、本館には病後児保育室を設置する条例案も提出されました。

マイナンバー制度

10月から施行されるマイナンバー制度に伴い、個人番号がどのように利用されるのか、また、個人情報漏えいの危険性に対するセキュリティ対策などについて、議論が集中しました。制度運用に向けて、システムの改修等によるセキュリティーの向上はもとより、業務体制の構築や職員の研修等、情報保護の徹底が求められます。

■ 補正予算案（2件）

▶二戸市一般会計補正予算（第4号）

【原案可決：全員賛成】

【補正額】 5億3208万円
【補正後の予算額】 167億716万円

【補正の主な内容（歳出）】

◎児童健全育成事業費 1243万円
児童クラブ拡充に伴う運営費です

◎精神保健事業費 147万円
自殺予防対策のための事業費です

◎農業農村直接支払事業費 3693万円
事業拡大に伴う交付金、支払金の増です

◎土地購入費 2260万円
大平運動広場の土地購入費です

◎道路維持管理補修事業費 9422万円
除雪に関する委託料です

◎市民協働除雪支援事業費 641万円
町内会等に貸し出す小型除雪機械の購入費です



◎史跡九戸城跡整備事業費 476万円
九戸城の土地買い上げに係る補償金です

◎体育施設管理費 178万円
二戸市弓道場の修繕料です

▶二戸市下水道事業特別会計補正予算（第2号）

【原案可決：全員賛成】

■ 条例案（6件）

▶二戸市子育て支援センター条例

【原案可決：全員賛成】

児童福祉の向上を図るため、二戸市子育て支援センターを設置しようとするものです。



子育て支援センター開設に向けて工事中の旧石切所保育所

▶二戸市病後児保育室条例

【原案可決：全員賛成】

児童福祉の向上を図るため、二戸市病後児保育室を設置しようとするものです。

▶二戸市個人情報保護条例の一部を改正する条例

【原案可決：全員賛成】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、所要の改正をしようとするものです。

▶二戸市手数料条例の一部を改正する条例

【原案可決：全員賛成】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、手数料の額を定めようとするものです。

▶二戸市税条例の一部を改正する条例

【原案可決：全員賛成】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、手数料の額を定めようとするものです。

▶二戸市児童クラブ条例等の一部を改正する条例

【原案可決：全員賛成】

児童クラブの整備に伴い、所要の改正をしようとするものです。

平成26年度 一般会計決算

▶二戸市一般会計歳入歳出決算

【原案可決：賛成多数】

一般会計の歳入は180億4810万円で前年度比18億2900万円（約9.2%）の減、歳出は171億8662万円で前年度比18億2065万円（約9.6%）の減となりました。

実質収支（形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額）は6億8905万円の黒字で、前年度から約8781万円増加しました。また、単年度収支においては、実質収支から前年度の実質収支を差引いた8781万円が黒字となっており、基金積立金3億109万円を加えた実質単年度収支も、3億8890万円の黒字となっています。

※詳細については6～11ページに掲載しました。

＜市債（借金）残高＞

○一般会計

175億5802万円（市民1人当たり約61万円）

○土地区画整理事業特別会計

1億 243万円（市民1人当たり約11万円）

※H27.3.31 現在の人口(28699人)で算定

＜市税の状況＞

○市税の滞納額 3億2,082万円
(昨年度より453万円の減)

○市税の徴収率 89.74%
(昨年度より0.12%上昇)

＜税以外の滞納額＞

（額が大きいもの）

| | |
|------------|---------|
| ○学校給食徴収金 | 1,294万円 |
| ○育英資金貸付返還金 | 1,366万円 |
| ○貸し事業所使用料 | 1,091万円 |
| ○市営住宅使用料 | 1,010万円 |
| ○児童福祉施設負担金 | 903万円 |

平成26年度 特別会計決算(8件)

▶二戸市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

【認定：賛成多数】

▶二戸市下水道事業特別会計歳入歳出決算

【認定：賛成多数】

▶二戸市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算

【認定：全員賛成】

▶二戸市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算

【認定：全員賛成】

▶二戸市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算

【認定：賛成多数】

▶二戸市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算

【認定：全員賛成】

▶二戸市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

【認定：賛成多数】

▶二戸市水道事業会計決算

【認定：賛成多数】

特別会計の歳入歳出差引形式収支（歳入決算額から歳出決算額を単純に差し引いた額）は3104万円の黒字であり、実質収支（形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額）では、2207万円の黒字となっています。一方、単年度収支においては、実質収支から前年度の実質収支を差引いた1067万円が赤字となっています。



～議会活動のお知らせ～

(8月19日から10月)

- 8月21日 会派代表者会議
- 8月26日 カシオペア連邦議会議員 協議会総会
- 8月27日 総務常任委員会
- 文教福祉常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 8月28日 議会運営委員会
- 9月1日～9月25日 平成27年第3回定例会
- 9月30日 二戸市・三戸町・田子町 議会議員協議会総会



総会での様子（於：青森県三戸町）

- 10月6日 六市議会議員協議会 スポーツ交流大会
- 10月8日 産業建設常任委員会
- 10月15日 議会運営委員会
- 10月16日 カシオペア連邦議会議員 協議会スポーツ交流大会
- 10月21日 平成27年第4回臨時会
- 議員全員協議会
- 10月26日～10月28日 文教福祉常任委員会管外 行政視察
- 10月30日 議会報告会企画運営委員会



報告会の開催について話し合う企画運営委員

一般議案（3件）

■平成26年度二戸市水道事業会計未処分利益剰余金の処分 【原案可決：全員賛成】

平成26年度二戸市水道事業会計未処分利益剰余金を処分しようとするものです。

■太陽光エネルギーLED照明灯設置工事の変更請負契約の締結について 【原案可決：全員賛成】

太陽光エネルギーLED照明灯設置工事の変更請負契約を締結しようとするものです。

【変更後の契約金額】 2億1762万円

■太陽光エネルギーLED照明灯設置工事の変更請負契約の締結について 【原案可決：全員賛成】

太陽光エネルギーLED照明灯設置工事の変更請負契約を締結しようとするものです。

【変更後の契約金額】 2億3868万円

議員提出議案（3件）

意見書2件を原案のとおり可決したあと、地方自治法第99条の規定により関係行政機関へ提出しました。

▶少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫補助制度拡充を求める意見書 【原案可決：全員賛成】

少人数学級の推進、義務教育費国庫負担制度の拡充を求めるものです。

▶災害ボランティア割引制度に関する意見書

【原案可決：全員賛成】

地震や津波、豪雨などの大規模災害発生時に、被災地に赴く災害ボランティアに対して交通費や宿泊費を割り引く制度の制定を求めるものです。

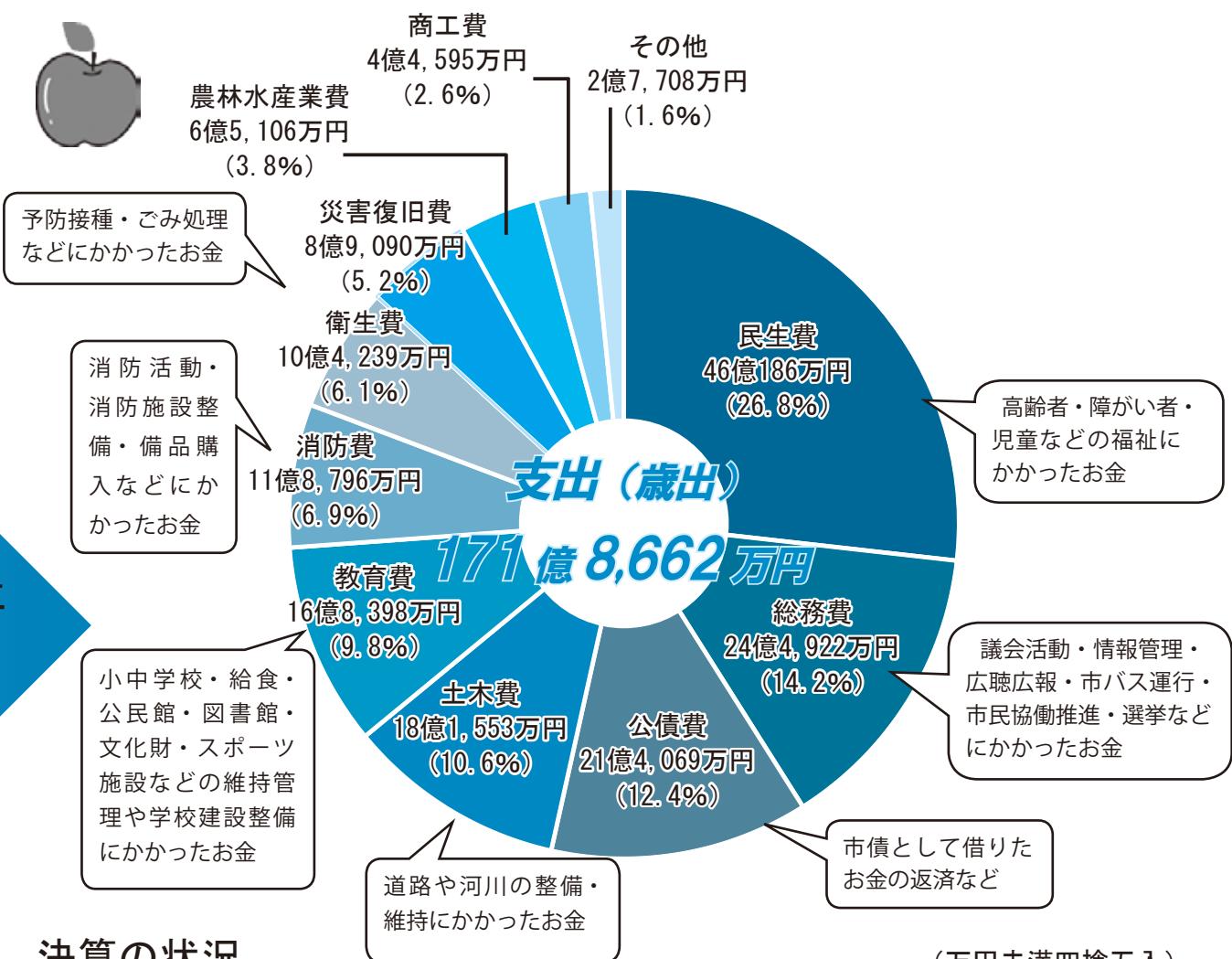
▶二戸市議会会議規則の一部を改正する規則

【原案可決：全員賛成】

男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、会議への欠席に関し、出産に関する規定を設けようとするものです。

福岡中学校主要工事・本庁舎耐震補強等大規模事業完了 教育施設改修・老朽施設撤去など国の経済対策を活用

ように
れた



決算の状況

(万円未満四捨五入)

| 区分 | | 歳入 | 歳出 | 差引額 | |
|------|----------|-------------|-------------|------------|-----------|
| 一般会計 | | 180億4,810万円 | 171億8,662万円 | 8億6,148万円 | |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 事業勘定 | 36億8,158万円 | 36億7,621万円 | 537万円 |
| | | 診療施設勘定 | 2億8,227万円 | 2億8,168万円 | 59万円 |
| | 下水道事業 | | 6億7,331万円 | 6億6,116万円 | 1,214万円 |
| | 生活排水処理事業 | | 5,617万円 | 5,543万円 | 74万円 |
| | 簡易水道事業 | | 9,486万円 | 9,258万円 | 228万円 |
| | 土地区画整理事業 | | 8億8,595万円 | 8億7,671万円 | 924万円 |
| | 介護サービス事業 | | 289万円 | 262万円 | 28万円 |
| | 後期高齢者医療 | | 2億7,660万円 | 2億7,618万円 | 42万円 |
| | 計 | | 240億171万円 | 231億918万円 | 8億9,253万円 |

| 区分 | | 収入 | 支出 | 差引額 |
|--------|-------|-----------|-----------|------------|
| 水道事業会計 | 収益的収支 | 7億0,796万円 | 6億5,032万円 | 2,254万円 |
| | 資本的収支 | 1億791万円 | 4億3,003万円 | -3億2,212万円 |

平成26年度 決算

一般会計歳出決算額

171 億8,662 万円

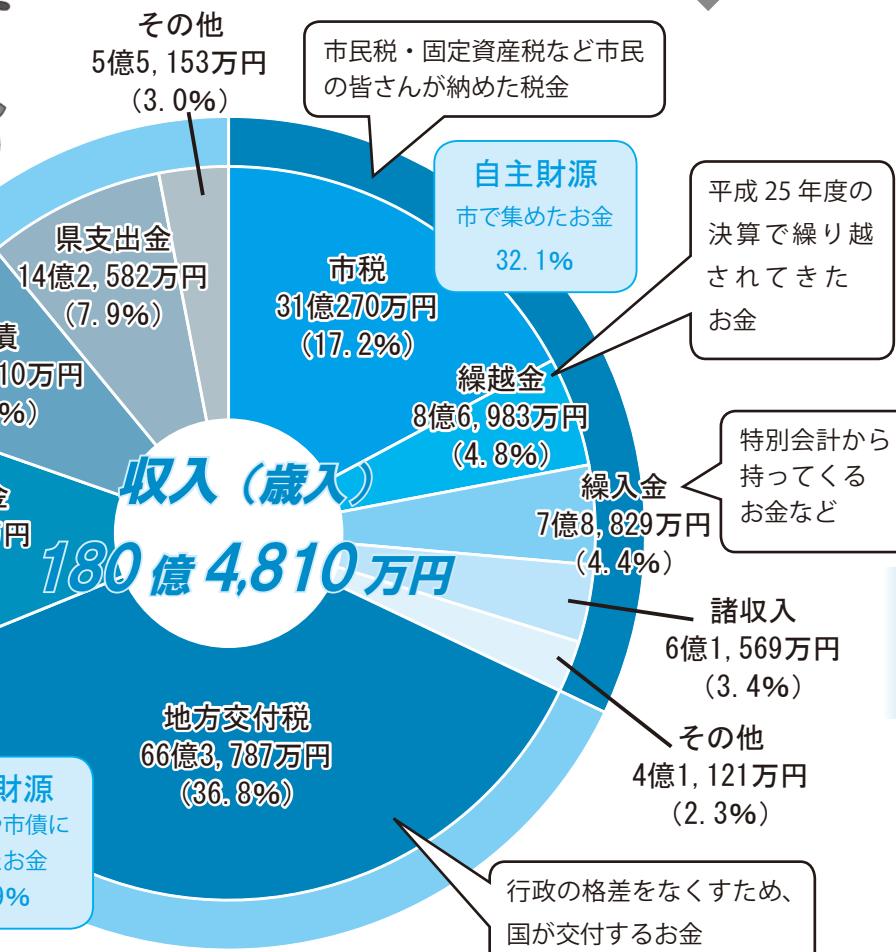
(前年度より 18 億 2,065 万円 ↓ ダウン)

一般会計 決算の状況

国や銀行から
借りたお金

国からの補助金
など

さて
結果は？



市債(借金)と基金(貯金)の状況

(平成26年度末・一般会計分)

(万円未満四捨五入)

平成27年3月末人口：28,699人



主要財政指標の状況

| | | | | |
|---------|-------|------|--------|---------------------------|
| 財政力指数 | 0.34 | 前年度比 | +0.01 | 数値が大きいほど、財源に余裕がある。 |
| 経常収支比率 | 89.9% | 前年度比 | +0.6% | 一般財源に対する経常的経費が占める割合。 |
| 実質公債費比率 | 12.3% | 前年度比 | -1.0% | 収入に対する負債返済の割合。3年間の平均値を使用。 |
| 将来負担比率 | 60.6% | 前年度比 | -19.0% | 財政規模に対する抱えている負債の割合。 |

天台寺修復事業

973万円

国の重要文化財である天台寺の本堂及び仁王門の修復事業を支援しました。

二戸消防署建設等整備事業

2,797万円

地域医療の充実を図るため、3D画像を撮影可能なCT診断装置を整備しました。

二戸地区広域行政事務組合が整備する二戸消防署の移転新築費用を負担しました。

総合スポーツセンター改修事業

4億3,763万円
新規

平成28年度に開催される「希望郷いわて国体」剣道会場としての整備・改修を実施しました。

1億6,353万円
新規

荒瀬上田面線街路整備事業（岩谷橋工区）

2億119万円
新規

岩谷橋の架け替えを行う県営工事。平成26年度は県の委託により用地買収・物件移転補償業務を実施しました。

平成26年度
決算

注目・目玉事業

9月定例会において、平成26年度の主要な施策の成果の説明を市当局から受けました。

市の予算がどのように執行されたか、決算特別委員会で慎重審議し、すべての会計決算を認定しました。

その中でも、議会が特に注目した目玉事業を紹介します。

新規就農者支援対策事業

農業振興の中核となる担い手の育成・確保のため、新規就農者に対する農業技術の習得や早期経営安定化を支援しました。

4,080万円

にのへブランド 海外発信事業

500万円

ニューヨークで市の特産品PR及び市のイメージアップ活動を展開しました。

福岡中学校建設事業 (旧校舎解体)

平成26年度は既存校舎等の解体などを実施しました。
H24～H27までの継続事業
(継続費 総額34億2,785万円)

2億3,973万円
(繰越込)

保育所改修事業

老朽化対応に併せ、保育施設照明のLED化、3歳未満児童保育室へのエアコン設置などの改修を実施しました。

学力向上推進事業

基礎学力の定着と学習意向上を強化するため、先進地視察や研究発表会、学校図書館支援員による学校図書室の環境整備などを実施しました。

463万円



決算特別委員会



9月7日の本会議において、議会選出監査委員を除く全議員で構成する決算特別委員会が設置され、委員長に田口一男委員、副委員長に田村隆博委員が選出されました。

9月8日から9日は、平成26年度の各会計歳入歳出決算を質疑のうえ、所管の分科会へ審査を付託しました。

14日から16日には分科会が開催され、付託された案件を詳細にわたり審議し、24日の決算特別委員会において、分科会毎の審査報告を受け採決した結果、全て認定すべきものと決しました。

各分科会より報告された主な審議内容については以下のとおりです。

総務分科会

●一般会計決算

フリーマーケット協賛
セールを実施。11月21日、とつこナイトを開催、駅前にイルミネー

寂聴記念館入館者数

【問】来館者を増やすための今後の方向性は。

【答】開設当時の平成21年には法話が年4回あり、年間1万人ほどの来館者があった。法話の開催による影響が大きい。建設予定の文化交流施設に寂聴さんに関連のあるものや天台寺、漆を含めた浄法寺の宝を見せて入館者の増加を図りたい。

財政運営について

【問】決算の特徴と今後の財政運営について

【答】漆器等については、や飲食店飲み歩きを実施した。

石切所にぎわい

創出事業

【問】事業の成果は。

【答】8月30日、とつこまつりを開催、町内会などによる屋台村、石切所小学校マーチングバンドや深山神社神楽などのステージ発表、

にのくブランド

海外発信事業

【問】事業の効果と今後の展開は。

【答】漆器等については、料理人等からも高く評価された。商談会へ出展した民間事業者の商品づくりに対する意識も高まった。既にオーダーメードの漆器製作にも取り組んでおり、継続的な取り組みを進めることで普及を図りたい。



文教福祉分科会

●一般会計決算

児童医療費助成事業費

受診率向上の手立てとしてマイレージ等の検討も行つ。

【問】対象者は。

【答】小学生対象である。ただし、所得制限と自己負担がある。自己負担は通院1500円、入院は5000円となつてゐる。

子育て世帯臨時特例 給付金支給事業

【問】対象者は。手当の受給者のみ)である。申請者が2010人である。2010人の内、305人は福祉給付金を受給している。

天台寺保存修理事業 補助金について

【問】工事の進捗状況は。解体工事を中心に実施している。工事進捗率は30%である。

がん検診について

【問】受診率は。【答】若い女性の受診率が伸びない。受診勧奨といふ事で進めている。

産業建設分科会

●一般会計決算

農業委員会法改正

するための支援策をどう考えるのか。

【答】改正によってどう

変わるか。

【答】28年4月1日施行で市長が委員を任命することになる。また、委員は半減されるが、新たに農業委員会で任命する農地最適化推進員で補い、今までより人數が減らない方向で考えている。

【問】橋の長寿命化

【答】橋の長寿命化は。現金徴収より徴収率が低いため、現金での徴収は100%の所もある。口座振替では、現金徴収より徴収率が低い。

【問】橋の長寿命化については対症療法的修繕で125億円がかかる。予防保全の場合は49億円となり工事費で76億円のコスト削減が見込まれる。

●下水道事業特別会計決算

【問】国庫補助と市単独補助と補助率が異なる。支援の公平性を。

【答】パイプの破損部分は修繕をし、今後も雨で被害が予想されるところから、道路に埋設できないか検討中である。今後検討する。

農林施設災害復旧

【問】国庫補助と市単独補助と補助率が異なる。支援の公平性を。

●水道事業会計決算

【問】第3次拡張による工業団地の計画使用料と実際の収入は。

うるし振興

【問】国では国産漆を文化財に使用する方針を出したが、供給

下川原地区で114ha広げ657haに拡大し、5~6年程度で整備したい。浄法寺地区は61haに変更したい。

●土地区画整理事業特別会計決算

【問】住民説明会の予定は。

●特別会計決算

【答】今までの実績を精査し、長期化の解消策、対応策を検討して臨みたい。来年3月頃に開催したい。

【問】工事の進捗状況は。解体工事を中心に実施している。工事進捗率は30%である。

【問】事業計画の変更内容は。

【答】計画区域を石切所村松、荒瀬、川原、仁左平、花、米沢、福岡も含めて検討したい。

総務常任委員会

●二戸市個人情報保護条例の一部を改正する条例

【問】カードを紛失したときの対応は。

【問】個人情報のセキュリティについての対応は。

【答】各個人情報は厅舎内の端末に蓄積はされない。国が示す仕様、システム委託業者の提案仕様に沿つてセキュリティー対策を構築することとしていて、現時点で考えられる最も安全なシステムとする予定である。情報漏えいの多くは人的なミス

であることから、今まで職員研修を延べ85人を行い、個人情報保護の重要性を意識するよう努めている。

県境産廃対策費

施しているので、登録者が参加するといじりで出会いの機会も増えるものと書いてある。

【答】跡地の利活用につ
【問】ワーキンググル
ープでの協議内容は。

いては負の財源から七
口に戻すだけではな
く、プラスになるよう
なことを考えて行くべ

【問】職員体制は。
【答】児童クラブについては委託である。

【問】保育士の確保は。
答利用者支援事業で主任保育士1人、再任用の保育士を充てることとしている。

【問】職員体制は、児童クラブについては委託である。病後児保育事業と一時預かり事業・ファミリーサポートセンター事業についてはこれがら職員を募集する。利用者支援事業と地域子育て支援拠点事業・乳児家庭全戸訪問事業については、職員は配置済みである。

●一般会計補正予算 (第4号)

【問】制度のスタートに向けた進捗状況は。定である。

●一般会計補正予算
（第4号）
結婚支援センター
【問】各市町村のかかわり方は。
【答】県や市町村などが負担金を支出して、いきいき若手支援財団に委託をする。登録からお見合いまでの事務についてでは財団が行つ。婚活パーティー等も実

文教福祉常任委員会

●一戸市子育て支援センター条例

【図】輪廓の凹凸部。

●一戸市病後児保育 室条例

【答】ボランティアのキ
々で組織してその方々
の合意の基に、さまざま

【答】ボランティアの方々で組織してその方々の合意の基に、さまざまな事業を展開すると一つものである。乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護

【答】看護師の配置が絶対必要であり、保育士1人が預かることができる子供の数が3人となっている。

病後児保育室

【問】利用定員は。

者を会員として、児童の預かり等を希望する者と、サポートを希望

する者との相互援助活動に関する連絡調整等を行つものである。

●一般会計補正予算 (第4号)

【問】事業実施に至った 自殺対策緊急強化事業

【答】岩手県が全国自殺発生率、ワースト1位となつたことから、昌によつて、事業枠を拡大して、かけがえのない命を守るといつ理念のもとに事業を行う事になつたものである。

■平成26年度二戸市一般会計歳入歳出決算認定について

反対 畠中泰子 議員

福中の建設、子どもも医療費助成対象年齢の拡大など、評価する点は多数だが、防波堤の役割を果たすべき行政が逆に住民に転嫁や負担を強いた。

県内の多くの市町村が消費増税分の学校給食費への転嫁を見送り、軽米町では1食60円の負担軽減する中、二戸市は転嫁して管内1番高い給食にした。畜産施設整備の不備問題では県・市の意思疎通と認識の不足でありながら農家に責任転嫁した。

北部広域環境組合の事業が全くないにもかかわらず88万円が使われたことは重大。子どもと高齢者の貧困等、弱者の状況にもつと配慮の姿勢をとることを求めて反対する。

■平成26年度二戸市一般会計歳入歳出決算認定について

賛成 小笠原清晃 議員

財政指標では、経常収支比率は若干増に転じ、実質公債費比率、将来負担比率は25年度と比較して改善した。経常収支比率では0・6。ポイント上昇、実質公債費比率では1・0ポイント改善され、将来負担比率は19・0ポイント改善されている。

福岡中学校の建設ピークが過ぎ、国の経済対策の交付金の活用、そして何よりも26年度ではさまざまな資金をつくる上で交付税の算入になるものや、各種の有利な起債等を重點的に活用し、改善されており、予算執行において良好な決算結果を出されたことに対し、素直によく頑張つたと評価し、賛成する。

■平成26年度二戸市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

賛成 及川正信 議員

私は決算審議に当たって主要施策の説明なり監査意見書等に目を通して、更には資料を要求し、その上に立つて市長をはじめ担当部課長との質疑を厳しく行つたところである。結果として前年度の市政執行の中で、認定すべきではないとする決定的なものはなかつたとの結論に至り、決算認定に賛成する。

しかし決算は数字だけの問題ではなく、その背景、政治姿勢も問わなければならない。

今後どうするかを議論する中で、行政はこれから数ヶ月検討を行い、計画について見直しができるところは前向きに考え直し、年度末には4か所位で説明会を開き、市民に報告したいとのことであった。

従つて将来に向かつては計画変更の可能性を見出すことができた

といつて、この件は決算の問題である。今後一般質問等で質していく

申し上げ討論とする。

■平成26年度二戸市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について

反対 畠中泰子 議員

高額療養費の不適切事務処理によって被保険者に多大な迷惑と損失を与えたが市の対応は無責任、不誠実で、358世帯に実で、778万8千円、最高56万円と市の通知により領収書発行の手数料を払つた3件を一切救済なしは認められない。増税の際に市民に約束した一般会計からの繰り入れを今回も行つてはいけないことは重大な約束違反。高齢者や子どもいる172世帯にまで滞納を理由に保険証未交付は重税を課しながらの冷たい仕打ち。

今後、前年度に浄化槽業を許可しながら、一年後に課題を残した件として、前年度に浄化槽業を取り消した問題がある。今後一般質問等で質していく

申し上げ討論とする。

■平成26年度二戸市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について

賛成 及川正信 議員

今後どうするかを議論する中で、行政はこれまで数ヶ月検討を行い、計画について見直しができるところは前向きに考え直し、年度末には4か所位で説明会を開き、市民に報告したいとのことであった。

従つて将来に向かつては計画変更の可能性を見出すことができたといつて、この件は決算の問題である。今後一般質問等で質していく

申し上げ討論とする。

■平成26年度二戸市水道事業会計決算の認定について

反対 畠中泰子 議員

二戸市の水道料金は県内1、2のトップクラス。第三次拡張のうち工業団地から年間3742万円の水道使用料収入の計画が26年度は389万円と予定の1割。平成10年の共用開始以来、計画通りの収入がなく水道事業所では補えないもの。地方公営企業法第17条2項で認める本来入るべき収入を市は補填を。27年度からの第三者委託を公募型プロポーザルで1社の応募だけ競争原理が働かない中で決めたことは認めがたい。市が当初説明した直前に戻る位の技術水準と人的体制の確保の方針で努力することを求めて反対する。

審議結果

| 議案番号等 | 議案名等 | 審議結果 |
|--------|---------------------------------------|----------|
| 議案第1号 | 二戸市子育て支援センター条例 | 可決(全員賛成) |
| 議案第2号 | 二戸市病後児保育室条例 | 可決(全員賛成) |
| 議案第3号 | 二戸市個人情報保護条例の一部を改正する条例 | 可決(賛成多数) |
| 議案第4号 | 二戸市手数料条例の一部を改正する条例 | 可決(賛成多数) |
| 議案第5号 | 二戸市税条例の一部を改正する条例 | 可決(賛成多数) |
| 議案第6号 | 二戸市児童クラブ条例等の一部を改正する条例 | 可決(全員賛成) |
| 議案第7号 | 平成26年度二戸市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について | 可決(全員賛成) |
| 議案第8号 | 平成27年度二戸市一般会計補正予算(第4号) | 可決(全員賛成) |
| 議案第9号 | 平成27年度二戸市下水道事業特別会計補正予算(第2号) | 可決(全員賛成) |
| 議案第10号 | 太陽光エネルギーLED照明灯設置工事の変更請負契約の締結について | 可決(全員賛成) |
| 議案第11号 | 太陽光エネルギーLED照明灯設置工事の変更請負契約の締結について | 可決(全員賛成) |
| 認定第1号 | 平成26年度二戸市一般会計歳入歳出決算認定について | 認定(賛成多数) |
| 認定第2号 | 平成26年度二戸市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(賛成多数) |
| 認定第3号 | 平成26年度二戸市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(賛成多数) |
| 認定第4号 | 平成26年度二戸市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(全員賛成) |
| 認定第5号 | 平成26年度二戸市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(全員賛成) |
| 認定第6号 | 平成26年度二戸市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(賛成多数) |
| 認定第7号 | 平成26年度二戸市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(全員賛成) |
| 認定第8号 | 平成26年度二戸市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について | 認定(賛成多数) |
| 認定第9号 | 平成26年度二戸市水道事業会計決算の認定について | 認定(賛成多数) |
| 報告第1号 | 平成26年度二戸市健全化判断比率及び経営健全化資金不足比率の報告について | 報告 |
| 報告第2号 | 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の結果に関する報告について | 報告 |
| 発議第1号 | 少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国庫補助制度拡充を求める意見書 | 可決(全員賛成) |
| 発議第2号 | 災害ボランティア割引制度に関する意見書 | 可決(全員賛成) |
| 発議第3号 | 二戸市議会会議規則の一部改正について | 可決(全員賛成) |

【賛否の公表】採決で賛否が分かれた案件の採決結果です。

(議席順)

| 議席番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
|-------|-----|------|------|-----|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-----|------|------|
| 議員名 | 駒木昇 | 清水正敏 | 内沢真申 | 米田誠 | 三浦利章 | 田口一男 | 菅原恒雄 | 田村隆博 | 國分敏彦 | 小笠原清晃 | 新畠鉄男 | 畠中泰子 | 田中勝二 | 田代博之 | 岩崎敬郎 | 田口一 | 及川正信 | 鈴木忠幸 |
| 議案第3号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第4号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第5号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 認定第1号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 認定第2号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 認定第3号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 認定第6号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 認定第8号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 認定第9号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

※ 議長は採決には加わりません。

※ 議は議長、○は賛成、×は反対、欠は欠席、ーは退席

市政を問う!!

7名の議員が一般質問を行いました

| 質問者 | 質問項目 | ページ |
|--------|--|-----|
| 田口一議員 | 1. 総合計画の策定について 2. ポイ捨て禁止条例について 3. 小中学校の適正配置について | 17 |
| 三浦利章議員 | 1. 子育て環境の充実について 2. 今後のタブレット端末活用について 3. 市内の市道整備について | 18 |
| 田口一男議員 | 1. 低投票率の抜本的な対策について 2. マイナンバー制度について | 19 |
| 國分敏彦議員 | 1. 屋内野球場建設と二戸市活性化について 2. 学力向上について | 20 |
| 米田誠議員 | 1. 地方創生への取組みについて 2. 我がまちの交通政策について 3. いじめ問題について | 21 |
| 畠中泰子議員 | 1. 国民的規模で反対運動が発展している戦争法案に対する見解 2. 今後の国保運営 3. 子育て支援 4. 不登校・いじめ問題 | 22 |
| 及川正信議員 | 1. 二戸市総合計画について 2. 戦没者追悼式式辞について | 23 |

一般質問のラジオ放送

カシオペアFM（周波数77.9MHz）

各定例会の一般質問を録音し、カシオペアFMより放送しております。放送は、定例会期間中と定例会終了後に各1回放送します。

詳しい放送日程は議会事務局またはカシオペアFMにお問い合わせください。

【問い合わせ先】議会事務局 TEL 23-3111 カシオペアFM TEL 23-8779



まちづくりワークショップでの様子



田口一 議員

小中学校の適正配置計画に基づく今後の進め方は

御返地中について、住民合意を図り方向性を決めたい

問 総合計画策定のスケジュールは。

答 市長 12月議会に基本構想、基本計画を提案できるようになる。2月議会までに各部ごとのアクションプランや実施計画を示したい。

問 総合計画住民説明会の内容は。

答 市長 子育て支援や農業振興、交流の拡大、住んでいる地域に対するご意見が多く出された。ご意見は、思いがこもった貴重なもので、それを

真摯に受けとめながら、各分野においてその中心といい、実現すべく施策を検討する。

問 現時点での考へている事業は。

答 市長 方向性としては、産業

うことで地域の魅力を守り、活用し、新たなものをつくり上げながら次の世代へつなげることができる」と考えて

いる。

福祉、教育など、各分野においてその中心となる人づくりを進め、互いに交流し、高め合うこと。

ポイ捨て禁止条例の必要性は

行政、事業者や住民と連携して取り組むことが肝要

問 いわて国体への対応は。

答 市長 来年国体を迎えるに当たり、環境衛生組合と連

携し、これまで中心市街地の景観美化を図るために、環境衛生組合と連携して、これまで中心市街地の景観美化を図るために、環境衛生組合と連

携した。市立小中学校適正配置基本方針や今後の御返地中学校の生徒数推移について説明をし、その後PTA役員から今後の方向性についてご意見を伺った。

答 教育長 8月4日に市教育委員会と御返地中学校PTA役員との懇談会を開催した。市立小中学校適正配置基本方針や今後の御返地中学校の生徒数推移について説明をし、その後PTA役員から今後の方向性についてご意見を伺った。

方法は今後検討す



二戸市立御返地中学校

問 御返地小、御返地中について、前回議会からの進展は。

答 教育長 地区全体の意見は

何らかの形では伺いたいということは考

えている。



足沢集落周辺の市道

今後の子育て環境の充実を図るべきでは

三浦利章議員

問 人口減少問題を
考えるとき、出生率をいかにして上げ
ていくか、子育てをし
やすい環境をいかにし
て充実させていくのか。

ながら、皆様のご要望
にお応えできるよう
対象拡大等を検討して
いきたい。

答 市長 次期総合
計画では、現在
行っている医療費助成

保育料、子育て支援住宅などは考慮すべきでは。

問 整備計画に載つてはいるものの、いまだに整備をされていない路線、整備に着手しても進んでいない路線、生活道としての市道整備は。

地域実情に合った効率的な整備を促進していきたい

答 市長 保育所 幼稚園の方々と話し合いも持たなければならぬと思つてゐる。どうすれば住みやすいのか、という事を

頭の中においておきながら、全体的な見直しをしていきたい。

タブレット端末の 有効活用できる 自治体における タブレット端末

用、今後の方向性は
よう検討したい
務を行う部署を先行し
て、検討、協議していく

答 市長 タブレツ
ト 端末の有効性
は、行政においても活
用される機器であるこ
とは、間違いないと考
えて いる。

の活用について市でも
調査研究されたものと
思うので、議会での活
用、その他行政全般で
の活用について、今後
の方向性は。

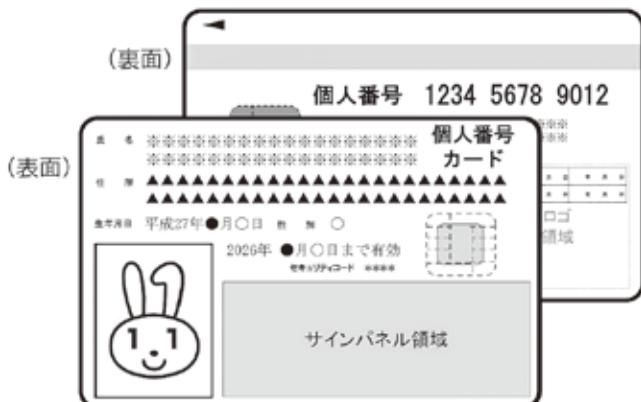
実証研究における効果や懸念事項なども念頭に置きながら、ICT（情報通信技術）の特徴を生かした効果的な活用に繋がるよう検討していくきたいと考えています。

市長 改良整備
予算が著しく減少しているため、計画している路線が、一部継続、未着手となつている。地域の実情に合つた効率的な整備を促

問 基準により整備
がされない、で
きない所については、
何らかの別のやり方で
対応するべきでは。

道整備は、効率的な整備にいいたいの方向性は、の活用について市でも調査研究されたものと思うので、議会での活用、その他行政全般での活用について、今後の方向性は。

議会での活用は議会の中での活用の検討を進めていただき、その方向性を基に導入の具体性を一緒に検討しなければならない。



個人番号カード（イメージ）



田口一男議員

問 マイナンバー制度による業務効率化は。

答 市長 制度の開始早々に目に見える形で効率化、業務効率があらわるとは思っていない。よって、平成28年度当初に制度の効率化による人員削減を行なうことは想定していない。

マイナンバー制度、情報漏えいの危険はセキュリティ対策やアクセス制限など、安全措置を講じる

れにのつとり行う。

るなどで、やむを得ない理由により住民登録地で受け取ることができない方は、現在お知らせいただき居住情報登録申請されると、

問 施設入所者、住所不在従者などへの対応は十分か。

答 市長 長期間入院や入所されている方やDVなど、住民登録地から離れてい

今、この居所で番号通知カードを受け取ることができるとお知らせしている。

選挙の低投票率、抜本的な対策は

即効性のある対策はなかなか難しい

問 低投票率の抜本的な対策は。

答 市長 各町内会等の総会に出席

従業員の多い市内企業には会社を訪問し、投票の呼びかけをお願いしてきた。

若い世代へ投票をアピールするため選挙啓発ポスターを作成、街頭啓発活動も大手スケーラーや市日において回数をふやし、投票呼びかけている。

と好評を得ており、市議選の期日前投票の投票率は前回市議選と比較し1.5倍となつた。投票日当日の投票率が伸びず、県議選では投票所を交通の便がよい場所へ変更したのは1カ所だったが、現在行つてはいる取り組みとともに根気強く継続していきたい。

問 日常外出できないう高齢者や身体障害者の投票率を高める取り組みは。

答 市長 一定の条件を満たさなければ不在者投票を行ふことができるが、現状からすると外出できない方の投票率を高めるのは困難と考えている



選挙啓発ポスターで投票を呼びかけました



大平球場

問 平成27年度全国学力・学習状況調査、二戸市の結果はどうだったのか。

答 教育長 国語の結果は、ここ数年小中学校ともに全国平均を上回る状況で推進事業の重要な課題と

概陰舎きぼう塾で大学見学を実施今後も継続して実施していく

して取り組んできた。小学校算数における課題は改善されつつあり、基本問題についても、今年度も全国平均を上回っている。

一方、中学校数学については、岩手県全体の課題ともなっているが、二戸市においても全国平均を上回ること

がなかなかできない状況である。しかしながら、年度によって数値のばらつきはあるものの、おおむね改善に向かっている。

理科については、二戸市は小学校、中学校ともに全国の平均正答率とほぼ同じ数値を示している。

問 屋内野球場の建設についてどう考えるか。

答 市長 屋内野球場を建設することができると、レベルの高い大学野球等を見ることによって技術等の向上、あるいは大学生などの合宿誘致もし

やすくなり、選手や関係者が市内に一定期間滞在していただくことによって地域経済の活性化が図られることが期待される。

しかしながら、当市の体育施設の現状を見ると、野球場1つとってもグラウンド本体の全面改修をはじめ、建

物部分の改装や照明のLEDなど優先して取り組む課題が山積しており、建設に踏み切ることは非常に難しいと考えている。



概陰舎きぼう塾で岩手県立大学を見学



國分敏彦議員

屋内野球場の建設が二戸市の活性化に有効では

問 屋内野球場の建設についてどう考えるか。

やすくなり、選手や関係者が市内に一定期間滞在していただくことによって地域経済の活性化が図されることを期待される。

しかししながら、当市の体育施設の現状を見ると、野球場1つとってもグラウンド本体の全面改修をはじめ、建

設等から他業種に間接的に波及していくとすると、経済効果は合わせて約1千万円程度になるものと予想される。

答 市長 1人1日8千円掛ける80人で、1日当たり64万円、10日間合宿したとすれば総額640万円と算出される。宿泊施設等から他業種に間接的に波及していくとすると、経済効果は合わせて約1千万円程度になるものと予想される。





市内の特産品

問 市長 「ネット上のいじめ」への予防は非常に重要な取り組みであると捉えている。スマートフォ

答 教育長 「ネット上のいじめ」へ

ルを使つたいじめに対する対策と未然に防ぐ取り組みについての認識と対応は。

いじめは絶対に許されない実態把握に努め迅速な対応進める

問 市長 交通ネットワークの整備

未然防止に向けた取り組みを推進している。

また、市内各校においても警察署と連携しながら情報モラルに関する研修会を開催する等、

見きわめながら市を中心部における新たな循環

バスの運行を進めるとともに、交通結節の拠点である駅、そして鉄道を含めたさまざまな交通サービスの連携調整を図りながら地域の交通ネットワークの構築を進めていきたい。

問 仕事づくりについて、民間の働く力の活用は。

答 市長 地場の企業、あるいは中山間地域の特性を生かした産業振興を図ることで雇用を生み出すことが必要。商品の開発、あるいは既存商品など

問 どのように人口の社会減を食い止め人を呼び込むのか。

答 市長 働く場の確保が最も重要な起業するための魅力的

問 若い世代の経済的安定、妊娠、出産、子育てへの切れ目のない支援を地域住

な素材、豊かに暮らすための環境など、魅力や強みを活用しながら社会減を食いとめる取り組みを進めていく。

答 市長 子育てを地域で支える仕組み、高齢者の子育てに対する知識や経験を生かすことなどについて、地域の実情を踏まえ検討を進めたい。



米田 誠 議員

地方創生に取り組む基本姿勢は

次期総合計画を基本として取り組みを進めたい

のブランド化を進め、意欲的に取り組む民間の方々を支援していく。

な素材、豊かに暮らすための環境など、魅力や強みを活用しながら社会減を食いとめる取り組みを進めていく。

民と行政が協力していけるのか。

いじめに関する事件、教育長の認識は

問 携帯電話やメールを使つたいじめに対する対策と未然に防ぐ取り組みについての認識と対応は。

いじめは絶対に許されない実態把握に努め迅速な対応進める



市内を運行するコミュニティバス（にこにこ号）



十地区画整理

温泉施設整備については、旅行形態の変化などへの対応が不十分であり、温泉センターを核として温泉全体を盛り上げることができなかつたと感じている。地域や利用者の皆様の意見に耳を傾けながら施設のあり方や温泉の活性化策を検討する。

今後財政の縮減は避けられない。自主財源の確保がこれから的重要な課題である。税収の確保が基本となるので、地場企業の振興、

□目標を現時点においては2万人の人口を維持することを想定し、各種施策に取り組んでまいりたい。

企業支援、特徴を生かした農業などにより企業収益や個人所得の向上につながるよう行政と民間が一体的に取り組んでいく必要がある。

答 市長 安全保障
関連法案に係る
考え方は、国民の間で
広く活発に議論されて
いくことが重要と考え
ており、その動向を注
視してまいりたい。



工業団地

問 第2次総合計画
策定において、
土地区画整理事業、工
業団地整備と活用、温
泉施設整備などをもつ
と厳しさをもつて総括
すべきでは。

及川正信議員

人口減少問題への対応策は

ルートと町並みが一体的にでき上がってきたことが大きな成果であると考えている。課題としては、国及び市の財政等の理由から事業の長期化が避けられない状況となつており、建築行為の制限などで住民の皆様には大変ご迷惑をおかけしている

ことが挙げられる。財源の確保に努め、一日でも早い事業完了を目指して取り組んでいくことが市の責任であると考えている。

次期総合計画の策定、計画の実施に当たつてはより多くの市民の皆様に計画づくりから参加していただき、元気で魅力的なまちづくりを進めてまいりたい。

問 人口減対応策と財政強化策は。

答 市長 回復 社会増減 出生数の

の均衡など、具体的な検討を重ねながら30年後どう立ち成7年に入

従である平成5年の人口目標を現時点においては2万人の人口を維

持することを想定し、各種施策に取り組んでまいりたい。

今後財政の縮減は避けて通れない。自主財源の確保がこれから

重要な課題である。税収の確保が基本となるので、地場企業の振興

企業支援、特徴を生かした農業などにより企業収益や個人所得の向上につながるよう行政と民間が一体的に取り組んでいく必要がある。

企業支援、特徴を生かした農業などにより企業収益や個人所得の向

上につながるよう行政と民間が一体的に取り組んでいく必要がある。

答 市長 安全保障
関連法案に係る
考え方は、国民の間で
広く活発に議論されて
いくことが重要と考え
ており、その動向を注
視してまいりたい。

第4回 臨時会

平成27年10月21日に
第4回臨時会が召集され、10月1日から2日
にかけての強風被害により破損、損傷させた
事故に係る次の3議案について、全員賛成で
可決されました。

■議案第1号【損害賠償の額の決定及び和解について】

■議案第2号【損害賠償の額の決定及び和解について】

■議案第3号【平成27年度一般会計補正予算】

〔補正額〕
29万円
〔第5号〕

平成26年度

他議会からの行政視察受け入れ状況

二戸市議会では、議会関係の皆様の行政視察を受け入れております。昨年度は、下記のとおり、全国から6団体の議会議員の方々が、当議会を通じて行政視察に来訪され、二戸市の特色ある事業や取り組みについて視察されました。

| 来訪日 | 団体名 | 人数 | 視察項目 |
|--------|----------|-----|-----------------------------------|
| 7月15日 | 新潟県長岡市議会 | 16人 | 企業誘致政策について 株式会社エコテックワールド岩手について |
| 8月5日 | 長野県千曲市議会 | 4人 | 2002年新幹線開業後の「まちづくり」と「観光」について |
| 8月12日 | 栃木県栃木市議会 | 10人 | コミュニティFMについて |
| 10月9日 | 広島県尾道市議会 | 1人 | 食を活かしたまちづくりについて |
| 10月29日 | 埼玉県深谷市議会 | 5人 | 宝を生かしたまちづくりについて |
| 2月2日 | 青森県黒石市議会 | 2人 | 下水道クイックプロジェクトについて |

市議会会議録を
公開しています！



▼市ホームページ「二戸市議会」から
「会議録検索システム」へ▲

会議録は、定例会、臨時会での本会議のすべての内容を記録・製本して、市役所1階情報公開コーナー、市立図書館及び浄法寺カシオペアセンターに備えています。また、平成18年以降の定例会・臨時会の会議録を市のホームページで閲覧・検索できます。

もっと身近に、もっとわかりやすく。

議会報告会 のお知らせ

第1部 議会報告会 9月定例議会の報告

第2部 意見交換会 ~市民が見て 知って 参加する議会運営とは~

11月
25~27日
18:30 開会

参加
無料

議員全員（6名×3班）による議会報告会を開催いたします。

9月定例議会（主に平成26年度決算認定など）の報告を行い、続いて意見交換会を予定しております。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

| 日 時 | 会 場 |
|----------------------|-----------------------------------|
| 11月25日（水） 18:30開会 | 二戸市シビックセンター |
| | 東仁左平地区センター |
| | 生きいき交流センター（堀野） |
| 11月26日（木） 18:30開会 | 金田一コミュニティーセンター (アツマランカ) |
| | 石切所公民館 |
| | 御返地生活改善センター |
| 11月27日（金） 18:30開会 | 上斗米地区農村環境改善センター |
| | 太田地区活性化施設 (旧太田小学校) |
| | カシオペアセンター大嶺分館（おおらい館） (旧大嶺小中学校) |

主催：二戸市議会

お問合せ先：電話 0195-23-3111（議会事務局）

議員 表彰



岩崎敬郎 議員



田口一男 議員



鈴木忠幸 議員



田口一 議員

去る6月17日に東京都で開催された第91回全国市議会議長会定期総会において、議員在職30年以上及び同20年以上の表彰が行われ、次の4名が受賞されました。

■議員在職30年以上

（略）

（略）

議員 表彰

議会を傍聴してみませんか

本会議は、受付簿に住所とお名前を記入するだけで傍聴できます。また、議場の傍聴席がリードアルされ、車椅子を用いて傍聴できるようになりました。

市役所と浄法寺総合支所の1階ホールでもテレビ中継を見ることができます。

※介助が必要な方は、職員または事務局へお声がけください。

※9月定例会の傍聴者は13名（延べ人数）でした。

12月定例会が開催されます

次回の12月定例会は12月3日開会の予定です。詳しい日程につきましては、二戸市議会ホームページで確認、または議会事務局までお問い合わせください。

請願・陳情をするには

市政に要望がある時は、議会に請願書や陳情書を提出することができま

【請願・陳情のちがい】

○請願は、紹介議員の署名または記名・押印が必要です。
○陳情は、紹介議員を必要としません。

【請願・陳情の取扱い】

○請願及び市内の方が提出した陳情は市議会で審査し、採択の場合は関係機関へ送付します。
○市外の方からの陳情は、市議会で議員に配布いたします。

【記載していただく事項】

- ①提出年月日
- ②提出者の住所・氏名（団体の場合は名称、代表者の住所、氏名）・押印
- ③請願・陳情の要旨、理由
- ④請願の場合は、紹介議員1名以上上の署名または記名・押印

編集後記

朝夕の寒気が身にしみる时节となりました。
11月定例会を終えて、議会だより37号をお届けいたします。
この度、議会だより編集委員会委員長を務める上山ひなり、身の引き締まる思いを感じております。

今回の議会だよりは、もう一度わかりやすく、もっと身近に感じていただければ、大幅にリードアルを試みました。より市民の皆様に開かれた市議会を目指すべく、さらに紙面やその内容の充実を目指してまいります。

皆様には、議会活動や市政への意見・気づいた点などをお寄せいただければ幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。

議会だより編集委員長
内沢 真申

表紙

11月3日に行われた「二戸市合併10周年記念式典」の様子です